

今は未来のためにある

一人一人が主人公 ～規律を守り、全力で挑戦し、高め合える仲間たち～

No.5 令和7年5月12日 発行者;校長 小倉 大二

【学校教育目標】

校訓「誠実・勤勉・礼儀」に則り、
思いやりの心をもち、
新たな価値創造に挑戦する中で、
母校への誇りをはぐくむ生徒の育成

進路説明会 ～変わりゆく高校入試制度～

5月9日(金)に、3年生とその保護者を対象に進路説明会を行いました。

今、高校入試の在り方が大きく変化しています。特に、公立高等学校で「特色化選抜」という入試方法が採用され、一般入試での合格者枠が少なくなってきました。

下の表は、昨年度の近隣の公立高校入試の「特色化選抜」「推薦入試」「一般入試」の内訳を示した表です。表を見ると、入学定員の過半数以上が特色化選抜、推薦入試の内定者枠で埋まっている学校がほとんどです。

【昨年度の公立高校の入試状況】

また、昨年度から第二志望校制度といって、公立高校の受験で第一志望校に落ちて、第二志望の公立高校に合格できる新制度を採用する高校もでてきました。

ここ数年、毎年受験の仕組み等が変わっています。

新たな情報が入り次第、3年生の生徒並びに保護者には、学校通信をはじめ、学年職員から説明をしています。さまざまな情報を手に入れていってほしいと思います。

なお、本年度の高校入試に関する内容が確定するのは10月末になります。

学 校 名	学科名等	定員	特色化選抜				推薦入試			一般入試枠
			必要評定	選抜枠	志願数	内定数	推薦枠	志願数	内定数	
門司大翔館	普通	160	23～27*1	120	142	122				38
門司学園	普通	54	30	36	15	15				39
戸畑	普通	240	43	60	52	52	30	74	47	141
小倉	普通	280					40	74	42	238
小倉西	普通	200					48	127	62	138
小倉南	普通	200	36	80	77	77	35	74	48	75
小倉東	普通	160					80	115	104	56
北九州	普通	160					68	107	88	72
	体育コース	40					32	43	38	2
北九州市立	未来共創	200	27～34*2	160	231	165				35
小倉商業	総合ビジネス	240					108	184	140	100
	観光ビジネス									
	国際ビジネス									
	商業進学									
	ビジネス情報									
小倉工業	機械系	80	29	36	42	37	24	38	31	12
	電気系	80	30	36	41	37	24	24	24	19
	化学系	40	28	18	17	20	12	6	11	9
戸畑工業	機械・電気・情報技術	120	28	42	31	30	18	37	30	60
	建築系	40	28	14	12	12	6	10	15	13
八幡	文理共創	200					75	147	97	103
	理数	40					30	54	39	41
北筑	英語	40	40	10	2	2	10	27	21	17
八幡中央	芸術コース	40					28	41	36	4
ひびき	I部(午前)	100					50	113	50	50
	II部(午後)	80					40	91	40	40
	III部(夜間)	40					20	33	20	20

*1…門司大翔館高校は、高校が指定する部活動等経験者に優遇措置があります。
*2…北九州市立高校は、生徒会活動や部活動等の経験を評定値に加点することができます。また、3つの入試方法を評定値によって選べます。

かん

しゅうかんか

感じのよい「あいさつ」の習慣化を！

登校時のあいさつの様子を見ると、だいたいの生徒が感じのよいあいさつを私にしてくれます。
年々、あいさつがよくなっていると地域の方からお褒めの言葉をいただいています。

「感じのよいあいさつ」が板についている人は、これからの人生で、様々なチャンスを得るにつながります。ぜひ、自分自身の未来の可能性のため、感じのよいあいさつを身に付けてほしいと思います。

あいさつ等の人の行動や動きの習得に関する研究で、「動きの形成位相」があります。それにあてはめると、よいあいさつの習慣化に至るまでには以下のような段階があると言えます。ご家庭でも、「今、どのようなあいさつができているか」「下の①～⑤のどの段階なのか」等を話題に、あいさつについての話をする機会をおつくりいただくと有難いです。

① よいあいさつをしようと意識していない段階

① よいあいさつをしようと意識しているができない段階（大きな声が出せない、目が合わない等）

② どうすればよいあいさつができるか、試行錯誤（反省）する段階（できそうでできない）

③ 意識したとき、よいあいさつができる段階（できないときもある）

④ 意識したとき、よいあいさつがいつでもできる段階

⑤ 無意識で、よいあいさつがいつでもできる段階（よいあいさつが板についた習慣化の段階）

【Topic 先言後礼の難しさ】 ご家族でチャレンジしてみてください！

先言後礼とは先に「おはようございます」「ありがとうございました」等の言葉を発し、その後にお辞儀（礼）をするというあいさつの行い方です。これは小学校5年生以上の道徳科の指導内容でもあり、日本全国で指導されている内容です。しかし、案外「先言後礼」は難しく、「同時礼」、つまり、あいさつとお辞儀が同時になってしまいがちになります。

試してほしいのですが、歩きながら足を止めずに「あいさつ」をしてみてください。わかっているも「同時礼」になってしまいがちです。私も自身も、歩きながら足を止めずに「先言後礼」ができるまで1ヶ月間意識し続け、やっと自然にできるようになった経験があります。

よいあいさつの習慣づくりのためにも、歩きながら足を止めずに「先言後礼」ができるか、ご家族で試してみてください。ちなみに、松ヶ江中学校の2・3年生のほとんどの人は、このあいさつができています。無意識の段階⑤（習慣化の段階）に達しているようです。

【試してみよう】 ※「あいさつ」と「お辞儀」が一緒にならないか試してみよう Ⅱ

① 歩いていく方向に誰かに立ってもらいます。 ② 止まらずに「先言後礼」します。

